

日本ペンクラブは、2020年の新型コロナウイルス感染拡大を深刻に受け止め、社会に声明を発表し、警戒と啓蒙を促した。これは、その一環として「コロナウィルスとわたしたち」と題して会員の意見を取りまとめて、日本ペンクラブ会報特別号（9月15日発行）に掲載されたひとりの会員の意見である。

近藤 節夫

政府キャンペーンの不公平

コロナ感染拡大は、政府の認識の甘さと対応の稚拙さに最大の原因と責任がある。8月2日付「赤旗日曜版」が、「GOTOトラベル」について旅行会社の「全くの愚策」に同意し厳しく批判している。業界で長らく働いた経験から充分納得できる。マスク配布も支離滅裂だ。最大の問題は、国のキャンペーンに1兆3千億円もの巨額の税金を注ぎ込み、同じ納税者である東京都民だけを除外したのは、国の政策として理不尽で不公平ではないか。